

【オリコンサルグローバルが設計 コートジボワールの交差点改善橋梁開通】

コートジボワールの 交差点改善橋梁開通

オリコンサルグ
ローバルが設計

コートジボワールの最大都市、アビジャン市中心部での交通利便性の向上と物流改善に寄与する「日本・コートジボワール友好交差点改善計画」で立体交差点部の橋梁の開通式が16日、アラサン・ワタラ大統領ら同国要人が出席して現地で開かれた。

同交差点（通称・ソリブラ交差点）は、同国の政治経済の中心地であるアビジャン市



開通した跨道橋

の中心部に位置し、国際空港に通じるディスプレイスクエア地区と行政業務地区に連絡するドゴール通りが交差する、渋滞が最も激しい交差点の1つ。日本政府の無償資金協力による改善計画では、平面交差点を立体交差化することにより、交通容量を増強し渋滞の緩和を図る。

オリエンタルコンサルタンツグローバルが事業計画と概略設計から携わり、同社とセントラルコンサルタントの共同企業体が詳細設計、施工監理などのコンサルティングサービスを担当。同国の要望を受け、景観面にも配慮した設計としている。施工は大豊建設。オリコンサルグローバルJVでは追加で建設される跨道橋の準備調査も実施している。